

公益財団法人 小田急財団

活動のご案内



地域社会の健全な発展のために。

www.odakyu-zaidan.or.jp/



ごあいさつ

当財団は、小田急沿線を中心とするエリアにおきまして、安全・安心や暮らしやすさの向上をはじめ、沿線の豊かな自然環境の保全・整備、文化やスポーツの振興などに関する活動およびこれからの社会の発展を担う青少年の育成のための活動を通じて、地域社会の健全な発展に寄与していくことを目的として、2012年4月1日付けで公益財団法人に移行いたしました。

前身の小田急電鉄事業団は、福祉の増進や交通道德の普及・啓発などを目的として、1992年に、また、同事業団に2011年3月11日付けで吸収合併されました安藤記念奨学財団は、奨学金の給付や研究助成などを目的として、1984年にそれぞれ設立されましたが、当財団は、両法人から引き継いだ様々な公益目的事業をこれからも着実に実施していくことで、微力ながらも地域社会に貢献してまいり所存でございます。皆さまにおかれましては、今後ともご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

理事長（代表理事）

星野晃司

財団概要

【名称】

公益財団法人 小田急財団

【代表者】

理事長（代表理事） 星野 晃司

【所在地】

〒243-0489

神奈川県海老名市めぐみ町2-2

VINA GARDENS OFFICE

小田急電鉄株式会社内

【連絡先】

TEL. 046-236-2577 FAX. 046-236-2578

E-Mail o-zaidan@odakyu-dentetsu.co.jp

【公益目的事業を行う都道府県の区域】

東京都、神奈川県を中心とする小田急沿線地域

【所管行政庁】

内閣府

【活動目的】

小田急沿線を中心とする地域社会において、安全・安心や暮らしやすさの向上、沿線の豊かな自然環境の保全・整備、文化やスポーツの振興などの活動およびこれからの社会の発展を担う青少年の育成に努め、もって地域社会の健全な発展に寄与することを目的とする。

【主な活動内容】

1. 交通安全や交通徳の普及啓発をはじめ、安全・安心や暮らしやすさの向上に努めています。
2. 沿線の豊かな自然環境の保全や整備に関する取り組みを推進しています。
3. 文化やスポーツの振興など、地域の活性化に関する事業を行っています。
4. 「安藤記念奨学金」の給付をはじめ、健全な青少年の育成のための奨学、助成事業を実施しています。

【公益目的保有財産額】

1,115百万円

※2026年3月末現在

役員・評議員名簿 ※2026年7月現在

【理事 7名】

理事長（代表理事）	非常勤	星野 晃司	小田急電鉄株式会社取締役会長
副理事長（代表理事）	非常勤	荒川 勇	小田急電鉄株式会社 小田急総合研究所長
理事	非常勤	井上 荘太郎	医療法人財団荘敬会 富ヶ谷みらいクリニック院長
	非常勤	小原 芳明	学校法人玉川学園理事長
	非常勤	田辺 克彦	田辺総合法律事務所弁護士
	非常勤	手塚 広一郎	日本大学経済学部長
	非常勤	兵藤 哲朗	東京海洋大学流通情報工学科教授

【監事 2名】

非常勤	小野 隆良	公認会計士
非常勤	山本 武史	小田急電鉄株式会社執行役員財務部長兼 IR 室長

【評議員 9名】

評議員会議長	非常勤	山木 利満	小田急電鉄株式会社特別社友
評議員	非常勤	安藤 信介	
	非常勤	上田 栄治	銀座榎の木法律事務所弁護士
	非常勤	岡部 憲明	岡部憲明アーキテクチャーネットワーク代表取締役
	非常勤	栗田 啓子	東京女子大学名誉教授
	非常勤	露木 香織	小田急電鉄株式会社取締役常務執行役員
	非常勤	中村 文彦	放送大学教養学部教授
	非常勤	縄田 正己	縄田・鈴木・長谷川法律事務所弁護士
	非常勤	吉田 悦志	明治大学名誉教授

活動紹介

交通安全や交通道德の普及啓発をはじめ、安全・安心や暮らしやすさの向上に努めています。

- ・小田急電鉄(株)をはじめ警察署、交通安全協会との協力により、交通安全や交通マナー啓発のための冊子やグッズを製作し、春と秋の交通安全運動期間を中心に小田急沿線の幼稚園・小学校などで配布しています。
- ・小田急沿線の自治体および社会福祉協議会を通じて募集した老人ホーム入寮者、社会福祉施設や児童福祉施設の入所者および通所者を対象とした日帰りバス招待旅行「すこやか号」を催行しています。

沿線の豊かな自然環境の保全や整備に関する取り組みを推進しています。

- ・小田急沿線を中心とする自治体をはじめ、NPO法人や企業などによる地域社会の環境美化活動を助成するためのゴミ袋を寄贈しています。
- ・小田急沿線の自治体や公的団体に対する花苗等の寄贈や、自然公園の整備に対する支援を行っています。

文化やスポーツ振興など、地域の活性化に関する事業を行っています。

- ・小田急沿線にお住まいの方々を対象として、有識者による講演会を開催しています。
- ・「湘南藤沢カップ全国中学生ビーチバレー大会」をはじめ、小田急沿線の自治体や公的団体が主催する健康増進のためのスポーツイベントを支援しています。

小田急沿線を中心とする地域社会の健全な発展への貢献を目的に、
さまざまな活動を行っています。



交通安全啓発グッズの寄贈



グッズの製作・配布



日帰りバス招待旅行「すこやか号」の開催



ゴミ袋の寄贈



神奈川県山岳連盟70周年記念
里山森づくり植樹祭に苗木寄贈



全国中学生ビーチバレー大会の後援と
ノベルティの提供



小田急財団講演会を開催

活動紹介

「安藤記念奨学金」の給付

当財団が指定した、
小田急沿線を中心とする高等学校、大学の在学学生および
大学院に在籍する在日外国人留学生に対する
就学支援として「安藤記念奨学金」を給付しています。

■ 応募資格

高等学校・大学の在学学生および大学院に在籍する
在日外国人留学生のうち、学業優秀、品行方正でありながら、
経済的理由により就学が困難な方とします。

■ 給付月額

高校生	20,000 円
大学生	22,000 円
大学院留学生	30,000 円

※奨学金の返還義務はありません。

■ 給付期間

高校生・大学生	正規の最短修業年限内
大学院留学生	最長 2 年間

■ 募集方法

当財団指定の各高等学校・大学・大学院を通じて行います。

■ 募集期間

大学生・大学院留学生は毎年4月、高校生は9月とします。

■ 選考方法

各高等学校・大学からの推薦書類を基に、当財団で選考
審査のうえ決定します。

■ その他

他の奨学団体から奨学金の給付を受けている場合でも応募
できます。

「安藤記念奨学金」とは

当財団では、前身である安藤記念奨学財団で行っていた育英奨学を承継しています。
同奨学財団の由来である元小田急電鉄株式会社取締役名誉会長、安藤 檜六氏
(故人)が座右の銘としていた「敬天愛人」の精神を受け継ぎ、「安藤記念奨学金」とし
て健全な青少年の育成のための奨学事業を実施しています。

「敬天愛人」について同氏は次のように述べています。「神でも仏でも摂理でもいい、
人間を超える大いなる存在を信じ、敬うこと。と同時に人間に対し、狭い了見に
よる愛ではなく、慈悲、仁愛の心を持つこと。その中から何かが生まれてくるだろう」



元小田急電鉄株式会社
取締役名誉会長
安藤 檜六

敬
天
愛
人

題字
初代理事長
廣田 宗

奨学金と研究助成について詳しくは、ホームページをご覧ください。

「安藤記念奨学金」の給付をはじめ、健全な青少年の育成のための奨学、助成事業を実施しています。

研究助成

学術文化の振興を担う若手研究者を支援するために、研究助成金を給付しています。



助成対象

助成の対象となる研究は、少子高齢化や人口減少の進展など、社会環境が変化していくなかで、小田急沿線をはじめとする地域社会が、将来にわたって持続的に発展していくことに寄与する、次の3つの分野に関するものとします。

1. 公共交通および交通ネットワークに関する研究
2. 持続可能な都市や地域の基盤整備およびコミュニティの活性化に関する研究
3. 地域の個性や魅力を引き出す観光の活性化・推進に関する研究

応募資格

日本国内の大学・研究機関等に在籍する大学院博士課程在籍から准教授までの資格を有する研究者で、応募年度末現在40歳以下の方とします。

助成内容

1件につき100万円 3件を予定

募集および選考方法

当財団所定の基準により実施します。

選考委員

選考委員長

岡部 憲明 (岡部憲明アーキテクチャーネットワーク代表取締役)

選考委員

荒川 勇 (小田急電鉄株式会社 小田急総合研究所長)

栗田 啓子 (東京女子大学名誉教授)

手塚 広一郎 (日本大学経済学部長)

中村 文彦 (放送大学教養学部教授)

兵藤 哲朗 (東京海洋大学流通情報工学科教授)

星野 晃司 (小田急電鉄株式会社取締役会長)

採用実績

【2025年度 研究助成採用者】

- 東京大学 生産技術研究所
特任助教 池谷風馬 氏

【研究テーマ】 個人属性や場面、気候に着目した「抵抗なく歩ける距離」の再計算

- 名古屋大学 未来社会創造機構
特任助教 外山友里絵 氏

【研究テーマ】 子どもの放課後活動と家族送迎の実態把握に向けた調査手法の開発研究

- 湘南工科大学
助教 宮田佳美 氏

【研究テーマ】 藤沢市内陸部における地域資源の記録・活用と分散型観光モデル 構築

寄付金募集

～沿線地域の発展のための公益活動をご支援ください～

当財団では、小田急沿線を中心とする沿線地域社会の健全な発展に寄与するため、公益活動のより一層の充実を図って参りたいと考えています。そのために、当財団の公益活動にご理解とご賛同をいただき、多くの皆さまからご寄付をお寄せくださいますよう心よりお願い申し上げます。皆さまからの寄付金につきましては、当財団の「寄附金等取扱規程」に則り、有効に活用させていただきます。なお、当財団へのご寄付には、税制上の優遇措置が適用されます。

ご寄付のお申し込み方法やお問い合わせについては、当財団のホームページをご覧ください。

www.odakyu-zaidan.or.jp/activity/donation/

皆さまからのご支援をお待ちしています。

公益財団法人 **小田急財団**

〒243-0489 神奈川県海老名市めぐみ町 2-2 ViNA GARDENS OFFICE 小田急電鉄株式会社内
TEL. 046-236-2577 FAX. 046-236-2578 E-Mail o-zaidan@odakyu-dentetsu.co.jp